アフターサービスについて

保証書

●別添付の保証書は「お買い上げ日」などの記入内容をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間中に修理を依頼される場合

●この製品の保証期間は、保証書をご確認ください。
●修理を依頼されるときは、お求めの販売先または、下記フリーダイヤルへご連絡ください。
（なお、保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。）

⚠ 注意 ※つぎの場合には有料修理となりますのでご注意ください。

1. 「取扱説明書」の記載内容以外の使い方による故障。
2. 一般水道水以外の水を使用された場合の故障および損傷。
3. 地震、火災、水害など天災による故障および損傷。
4. お買い上げ後の落下、交通事故などによる輸送中の損傷。
5. 消耗品の交換。
6. 寿命による電極板の交換。
7. 保証書に、お買い上げ年月日、お客様名の記入がない場合。
   または、字句を書き換えられた場合。
8. 保証書のご提示がない場合。

保証期間後に修理を依頼される場合

●お求めの販売先または、下記フリーダイヤルへご連絡ください。ご要望によって有料にて修理いたします。

その他

●製品についてのお問い合わせやその他のご相談は、お求めの販売先または、下記フリーダイヤルへご連絡ください。

⚠ 警告

自身での本機の改造・分解・修理は絶対にしないでください。火災、感電の原因となります。
その結果生じた事故については、一切責任を負いかねます。

製造販売元 株式会社エナジック

〒576-0017 大阪府交野市星田北1-40-1
TEL.072-893-2290 FAX.072-893-8007

フリーダイヤル 0120-84-4132（ハヨ ヨイミズニ）

医学団体 日本成人病予防協会認定品

販売

46-0058 Made in Japan. 2012.05

保管用

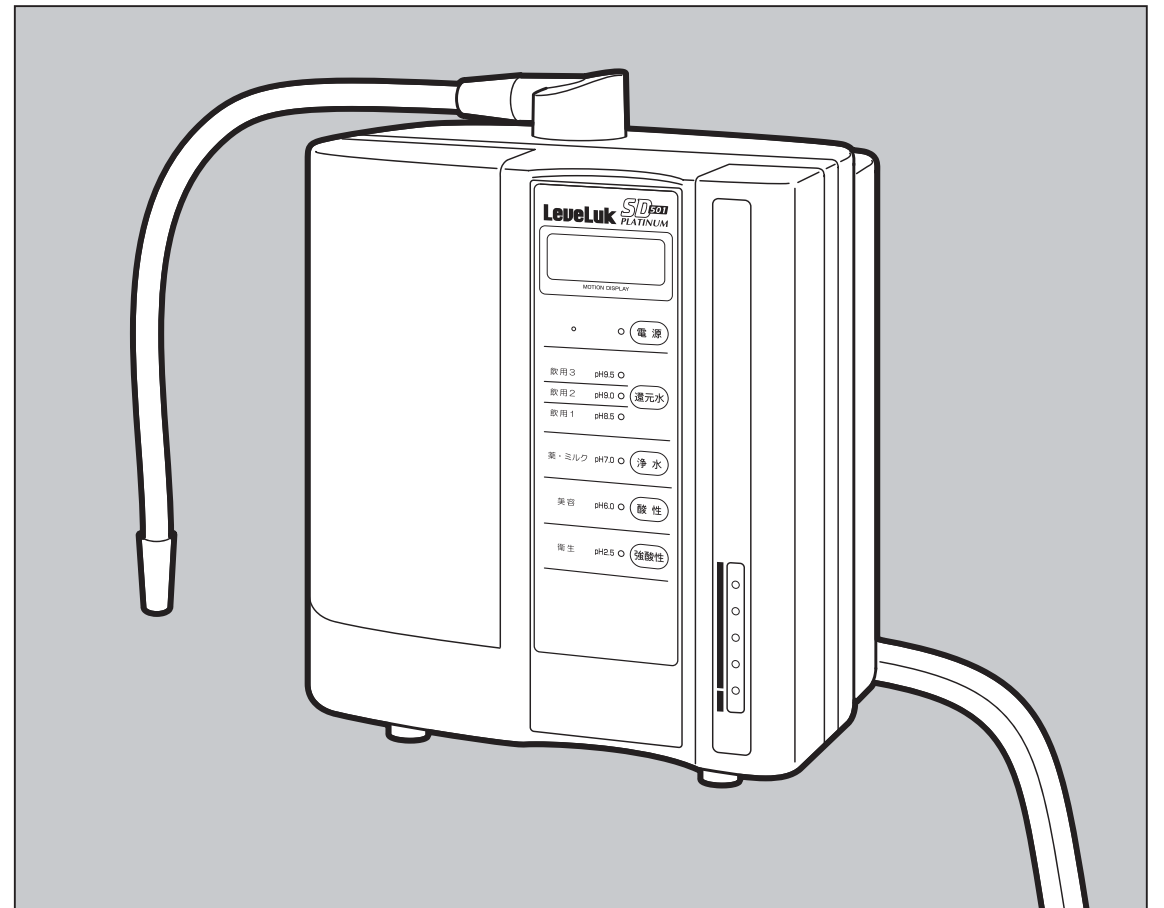
●必ずお読みください。
●正しくご使用ください。
●必ず保管してください。

SDシリーズ

LIFE SCIENCE WATER APPARATUS

LeveLuk SD501 PLATINUM

還元水・強酸性水連続生成器

取扱説明書

このたびは〈LeveLuk SD 501 PLATINUM〉をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
この製品の機能を生かして上手にお使いいただくため、ご使用前にこの「**取扱説明書**」をよくお読みいただき、大切に保管してください。

支店サロン一覧

http://www.enagic.co.jp

●支店サロン

ロサンゼルス
4115 Spencer Street, Torrance, CA 90503 U.S.A
TEL.(国番号1) 310-542-7700 FAX.(国番号1) 310-542-1700

ニューヨーク
36-36 33rd St.4th Floor Suite 403 Astoria, NY 11106 U.S.A
TEL.(国番号1) 718-784-2110 FAX.(国番号1) 718-784-2103

シカゴ
1154 S Elmhurst Road, Mount Prospect, IL 60056-4241 U.S.A
TEL.(国番号1) 847-437-8200 FAX.(国番号1) 847-437-8201

テキサス
739 Justin Road, Rockwall, TX 75087 U.S.A.
TEL.(国番号1) 972-722-7499 FAX.(国番号1) 972-722-7402

フロリダ
8803 Futures Drive, Unit 01, Orlando, FL 32819 U.S.A.
TEL.(国番号1) 407-601-5963 FAX.(国番号1) 407-730-3335

シアトル
19009 33rd Avenue, W., suite 201, Lynnwood, WA 98036 U.S.A.
TEL.(国番号1) 425-640-2222 FAX.(国番号1) 425-672-8946

ハワイ
Ala Moana Pacific Center, Suite 711, 1585 Kapiolani Boulevard,
Honolulu, Hawaii 96814 U.S.A.
TEL.(国番号1) 808-949-5300 FAX.(国番号1) 808-949-5336

カナダ
Suite 678-5900 No.3 Road Richmond, BC V6X 3P7 Canada.
TEL.(国番号1) 604-214-0065 FAX.(国番号1) 604-214-0067

メキシコ
Commercial Plaza Tanarah Avenida Vasconcelos 345,Colonia Santa Engracia 66267
San Pedro Garza Garcia, Nuevo Leon, Mexico
TEL.(国番号52) 81-8242-5500 FAX.(国番号52) 81-8242-5549

ドイツ
Immermannstr.33 40210 Düsseldorf Germany
TEL.(国番号49) 211-9365-7000 FAX.(国番号49) 211-9365-7027

イタリア
Via roccaporena 40-42 00191 Roma Italy
TEL.(国番号39) 06-3987-0284 FAX.(国番号39) 06-3987-0287

フランス
24 rue du Banquier 75013 Paris France
TEL.(国番号33) 01- 4707-5565 FAX.(国番号33) 01-4707-5595

オーストラリア
Suite 15, 33 Waterloo Road, Macquarie Park, NSW 2113 Australia
TEL.(国番号61) 2-9878-1100 FAX.(国番号61) 2-9878-1200

香港
Unit 1617, 16th Floor Miramor Tower, 132 Nathan Rd.,
Tsim Sha Tsui, Kowloon, Hong Kong.
TEL.(国番号852) 2154-0077 FAX.(国番号852) 2154-0027

台北
台湾省台北市松山区南京東路3段337号12階Ｂ室
TEL.(国番号886) 2-2713-2936 FAX.(国番号886) 2-2713-2938

韓国
7F 118-3, Nonhyeon-dong, Gamgnam-gu, Seoul Korea
TEL.(国番号82) 2-546-8120 FAX.(国番号82) 2-546-8127

フィリピン
21st Floor, 6788 Ayala Avenue, Makati Sky Tower, Makati City, Philippines
TEL.(国番号63) 2-519-5508 FAX.(国番号63) 2-519-1923

シンガポール
111 North Bridge Road, #25-04 Peninsula Plaza Singapore 179098
TEL . (国番号65) 6720-7501 FAX. (国番号65) 6720-7505

札幌
札幌市中央区北2条西2-1-5 リージェントビル7F 〒060-0002
TEL.011-223-5678 FAX.011-223-5680

東京
東京都中央区京橋1-1-6 越前屋ビル7F 〒104-0031
TEL.03-5205-6032 FAX.03-5205-2537

大阪
大阪府交野市星田北1-40-1 〒576-0017
TEL.072-810-7000 FAX.072-810-7018

四国
愛媛県西条市下島山甲1313-8 〒793-0006
TEL.0897-58-4115 FAX.0897-58-4116

沖縄
沖縄県浦添市牧港4-10-1 〒901-2131
TEL.098-878-4132 FAX.098-878-4141

名護
沖縄県名護市大東2-15-16 〒905-0016
TEL.0980-51-0616 FAX.0980-51-0628

●お客様サポートセンター 0120-84-4132

目　次

■はじめに

●本書中のマークについて

本書では、いくつかのマークを用いて、重要な事項を記載しています。
それぞれのマークについては、下記に説明いたしますが特に次の**警告・注意マーク**がついている文章は、必ずお読みください。

危険度の目安

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、最悪の場合、人命にかかわる可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容を示しています。

●表示マークの説明

マーク	タイトル	意　　　味
	一　般	特定しない一般的な注意、警告、危険の通告に用いる。
	一　般	特定しない一般的な禁止の通告に用いる。
	一　般	特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示に用いる。
	火気禁止	特定の条件において、外部の火気によって製品が発火する可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	風呂、シャワーなどの水場での使用禁止	防水処理のない機器を水場で使用して、漏電によって傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	分解禁止	機器を分解することで感電などの傷害が起こる可能性がある場合の禁止の通告に用いる。
	電源プラグをコンセントから抜く	故障時や落雷の可能性がある場合、使用者に電源プラグをコンセントから抜くよう指示する表示に用いる。

※ここに示した注意事項は「⚠警告」「⚠注意」に区分していますが、誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結び付く可能性が大きいものを、特に「⚠警告」の欄にまとめて掲載しています。
しかし、「⚠注意」の欄に記載した事項でも状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれの場合も安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
※正しい設置をされていても、正しく使用されなかった場合の製品の故障、事故については当社は責任を負いませんのでご了承ください。
※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。

■強酸性水・酸性水・還元水の使用上のご注意

⚠警告 ー安全のために必ずお守りください。ー

必ず守る

●次の方は強酸性水、酸性水を使用する前に医師に相談してください。
■肌の弱い方　■アレルギー体質の方
●強酸性水、酸性水を使用して肌に異常を感じたときは、速やかに使用を中止して医師に相談してください。
●生成した還元水を飲用する場合、次のことに注意してください。
■医薬品を生成水で飲用しないでください。
■じん（腎）不全、カリウム排せつ（泄）障害などの（腎）疾患の人は、飲用しないでください。
■飲用して身体に異常を感じたとき、または飲用し続けても症状に改善が見られない時は、飲用を中止し、医師に相談してください。
■医師の治療を受けている人、特にじん（腎）臓に障害がある人および、身体に異常を感じている人は、飲用前に医師に相談してください。
■ミルクや、乳児用食品に還元水を使用しないでください。

⚠注意

禁止

●次のような水は飲まないでください。体調を損なうことがあります。
■強酸性水　■pH（ペーハー）測定液の入った水
■酸性水　■強酸性水生成時の強還元水　■吐水ホースから排出される水
■クリーニング中の水
●還元水を飲用に用いるときは、pH9.5までを適値とし、pH10以上は飲用に適さないので直接飲用しないでください。また、測定は定期的におこなってください。
●還元水の飲用量は、1日当たり500～1,000mL程度を、適量として使用ください。
●生成水は、生成後速やかにご使用ください。
●金魚や熱帯魚など、魚類の飼育水として使用しないでください。環境が変わり死ぬことがあります。
●酸に弱い銅製容器や、アルカリに弱いアルミ容器は使用しないでください。容器が破損することがあります。

必ず守る

●強酸性水を容器に入れて保存される場合、ガラス容器･ポリ容器･陶器等耐蝕性に優れた容器を使用してください。金属容器は強酸性水により腐食するため使用しないでください。
●強酸性水を保存する場合は必ず密閉し、光の入らない容器に保存し、1週間以内に使用してください。
●強酸性水（酸性水）で金属製の包丁やスプーン等を洗浄した場合、水気を十分拭きとり、乾燥させてください。濡れたまま放置しますと、サビの原因となります。
●還元水を保存する場合は、必ず密閉した容器で冷蔵庫に入れ、3日以内に使用してください。
●最初に装置を使う時、新しい浄水フィルターを使う時は、3分以上通水後にご使用ください。
●毎日の使い始めは、10秒以上通水後にご使用ください。
●数日間使用しない時は、30秒以上通水後にご使用ください。
●消耗品、および使用しなくなった機器の廃棄は、地域で定められた条例に従って実施してください。

■特　長

●ワンタッチ操作で 強酸性水・強還元水・還元水・酸性水・浄水 の5種類の生成水をつくることができます。用途に応じてお使い分けください。

■用途に合わせて5種類、7段階の生成水をご利用になれます。

生成水	pH濃度	用途	⚠注意
還元水	pH9.5	**麦茶などに** 麦茶や、ウーロン茶などをつくる場合に最適です。	医薬品を飲むときは、使用できません。浄水モードでご使用ください。
	pH9.0	**日本茶・炊飯などに** お茶はまろやか、ごはんもつや良くふっくらと炊き上がります。 おいしく健康的な毎日の食事に最適です。	
	pH8.5	**健康によい水** 還元水を初めてお飲みになる方は、身体が慣れるまでこのpH値が適しています。	
浄　水	pH7.0	**薬の服用時や、赤ちゃんのミルク溶きに** 中性の水です。日常飲むのはもちろん、特に医薬品を飲む場合などにご利用ください。	——
酸　性	pH6.0	**お肌のお手入れに** 洗顔、入浴などにご使用ください。	※飲用は、できません。
強酸性	pH2.5	**手指・台所用品などの洗浄に** 包丁やまな板など台所用品の洗浄、湯飲みの茶シブ落としなどの食器洗いにご利用ください。	
強還元水	pH11.0	**洗浄用水** タンパク質、脂質の汚れを落とします。	

(各種生成方法は、ご使用方法P.14～をご参照ください。)

⚠警告

必ず守る

強酸性水生成中は、有害なガスが発生しますので、換気は十分におこなってください。
密室でガスが充満すると最悪の場合人命にかかわる場合があります。

■付属品

●付属品

取り付けに関して

①シャワー付分岐栓

取り付け用付属品
Aセット　Bセット　Cセット　Dセット

②ブリスターパック8点セット

③ホース止め輪（φ11.5）
（分岐栓取り付け用）

④吸盤（1個）

⑤吐水スタンド
（吸盤付き）

使用に関して

カルシウム
スプーン

⑥グリセロリン酸カルシウム（15g）

⑦電解促進液

⑧ロート

pH比色紙表

pH比色紙表
4.0　5.0　6.0　7.0　8.0　9.0　10.0
酸性　中性　アルカリ性

pH試験液　試験容器

⑨pH試験液セット

TEST PAPER

⑩ブックpH試験紙

⑪取扱説明書

⑫取扱い説明DVD

⑬カートリッジ交換ラベル

⑭クリーニングパウダーユニット（CPU-N）

⑮クリーニングパウダー

■各部の名称

便利なシャワー付分岐栓で、ワンタッチ操作

浄水

原水シャワー

原水ストレート

水道栓（各種）
（☞P.11参照）

シャワー付分岐栓（付属）
（☞P.11参照）

給水ホース〈シルバー〉

浄水フィルター
リセットスイッチ

カルシウム投入口

操作パネル

LeveLuk SD501 PLATINUM

MOTION DISPLAY

電解促進液投入口

液晶ディスプレイ
（☞P.9参照）（LCD）

電源ボタン

生成水 表示ランプ
（LED）

モード選択ボタン

電源

飲用3 pH9.5

飲用2 pH9.0 還元水

飲用1 pH8.5

薬・ミルク pH7.0 浄水

美容 pH6.0 酸性

衛生 pH2.5 強酸性

浄水
フィルター

フレキシブル
パイプ

ブルーキャップ

ホルダー

電解促進液タンク

吐水ホース〈グレー〉

電源コード

レッドキャップ

〈上面〉

〈裏面〉

■操作パネル

操作パネル

■液晶ディスプレイ文字表示および音声ガイダンス一覧

〈待　機　時〉	音声		〈動　作　時〉	音声
■　カンゲン　■ / インヨウスイ	カンゲンスイ　キョウデス カンゲンスイ　チュウデス カンゲンスイ　ジャクデス	➡	■　カンゲン　■ / 〉〉〉〉……	カンゲンスイ　キョウガデマス カンゲンスイ　チュウガデマス カンゲンスイ　ジャクガデマス
■■サンセイ■■ / ビヨウスイ	サンセイスイデス	➡	■■サンセイ■■ / 〉〉〉〉……	ピーッピーッピーッ ＋ サンセイスイガデマス
■キョウサンセイ / センジョウスイ	キョウサンセイスイデス	➡	■キョウサンセイ / 〉〉〉〉……	ピーッピーッピーッ ＋ キョウサンセイスイガデマス
ジョウスイ	ジョウスイデス	➡	ジョウスイ / 〉〉〉〉……	ジョウスイガデマス
クリーニング	クリーニングシマス	➡	クリーニング / 〉〉〉〉……	ピーッピーッピーッ ＋ クリーニングシテイマス

●操作音量の変更時（P.15参照）

①スタート時
オンセイキリカエ / ■■ーーショウ
※初期設定時（工場出荷時）

➡ ②
オンセイキリカエ / ■■■■ダイ

③
オンセイキリカエ / ーーーーナシ

（③から①へ戻る）

〈そ　の　他〉

●水量が多い場合
スイリョウオオイ / スイセンシボル
ピーピーピー
＋
スイリョウガオオスギマス
スイセンヲシボッテクダイ

●強酸性水生成中に電解促進剤が無くなった時、または電解促進剤が入っていない時
ソクシンザイ / イレテクダサイ
ピーピーピー
＋
ソクシンザイガナクナリマシタ

●浄水フィルターリセットを押した時
フィルター / リセット
ピーピーピー
＋
フィルターリセットサレマシタ

●水量（圧）が足りない場合
スイリョウフソク / スイセンアケル
ピーピーピー
＋
スイリョウガスクナスギマス
スイセンヲアケテクダサイ

●温度保護作動時
オンド　ホゴ
ピーピーピー
＋
オンドホゴガハタラキマシタ

水栓を閉めて電源を切り
約30分間お待ちください。
（使用環境により30分以上
かかる場合があります。）

●熱水が流れた時
ネッスイ　ホゴ
ピーピーピー
＋
キュウスイオンドガタカスギマス

●浄水フィルター交換時期
フィルター / コウカン
ピッピッピ

●電源コンセントを入れた後3秒間表示
○○○○○○H / ○○○○○○H
（異常ではございません）

※この表示中は電源ボタンを押しても
受けつけません。この表示が消えて
から電源ボタンを押してください。

1 準　備

■設置場所の選定

⚠警告

禁 止

●強酸性水生成時に、塩素ガスが発生しますので、閉めきった狭い部屋でのご使用はお避けください。
●本製品は重量物であり、化学的な物質を生成することから
　・製品の転倒による人身への損傷や製品および製品周辺物の損壊
　・製品運転中に発生するガスによる中毒
　等の危険性がありますので、以下の事を必ず守って設置してください。
●誤った吐水配管は、故障・水漏れの原因となりますので、以下の項目を守り配管をおこなってください。

⚠注意

必ず守る

●本体の上に物を置かないでください。故障または、落下事故の原因となることがあります。
●吐水ホースはふさがないでください。（水モレ、または、電解に支障をきたすことがあります。）
●吐水ホースは、ネジレ、折れのないことを確認してください。
（水モレ、または、電解に支障をきたすことがあります。）
●吐水ホースは、本体より上に設置しないでください。本体内部の残水排出ができなくなります。
●本体を移動（輸送）する時は、電解促進液タンクに促進液を入れたまま本体を傾けたり、移動しないでください。
また、本体を輸送する場合には、電解促進液タンクを空にしてください。液漏れを起こし、故障の原因となります。

●以下の場所に設置してください。

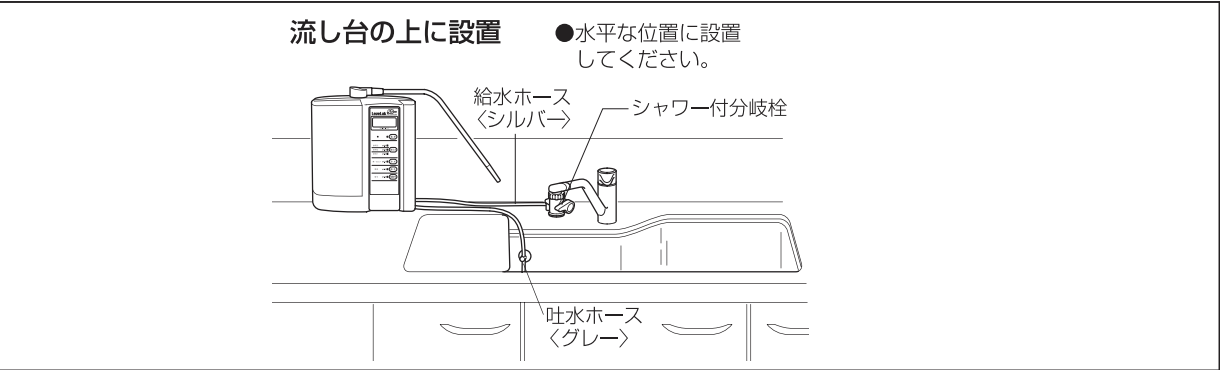
●換気が十分にできる風通しの良い場所

●可燃物が近くにない場所
●室内温度5～40℃以内である場所
●湿度90%を超えない場所

●設置面の歪まない水平で平坦な場所
●本体重量を確実に保持できる場所

●直射日光や紫外線、赤外線のあたらない場所
●風雨にさらされない場所

●多量の水や蒸気のかからない場所
●薬品のかからない場所
●粉塵のかからない場所

■本体の設置方法

シャワー付分岐栓の取り付け方法

■取り付けできない蛇口がございますので、はじめに蛇口の種類をご確認ください。
次に蛇口に合った取り付け方法に従って取り付けてください。

❗ ネジ部分を取り付ける際、ネジ径、ネジピッチ（ネジ山間隔）が合っていない場合、取り付け部のネジが破損する事があります。ネジ径、ネジピッチは正しくご確認ください。

右記の様な蛇口は、シャワー付分岐栓を取り付ける事ができません。

シャワーノズル付	センサー付	ネジの径が違う	ストレート部分が短い	蛇口の先端が四角のもの

この場合、専用蛇口を別に設置するか、特殊分岐栓を設置する事で取り付け可能となります。
詳しくは、フリーダイヤルまでご連絡ください。 0120－84－4132

本体の取り付け方法

■順番（1～4）に取り付けてください。

3. レッドキャップを外す。
給水ホースを接続する。

レッドキャップ

ホース止め輪

ホースを根元まで差し込む。

ホース止め輪で固定する。

4. 電源プラグを差し込む。

給水ホース
（シルバー）

吐水ホース
（グレー）

ブルーキャップ

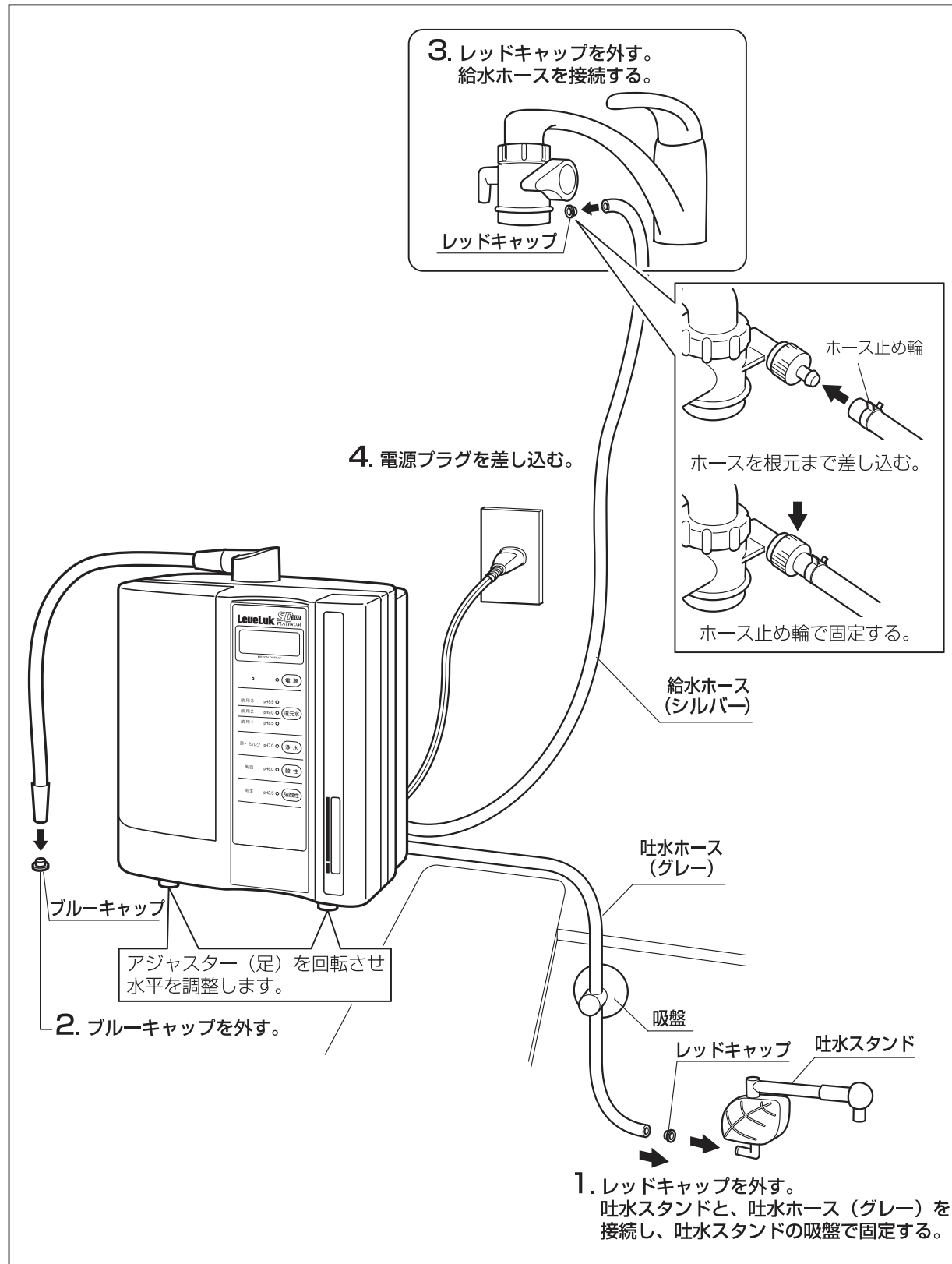
アジャスター（足）を回転させ
水平を調整します。

2. ブルーキャップを外す。

吸盤

レッドキャップ

吐水スタンド

1. レッドキャップを外す。
吐水スタンドと、吐水ホース（グレー）を
接続し、吐水スタンドの吸盤で固定する。

電気配線について

■家庭用100V・50/60Hzのコンセントでご使用ください。

⚠警告

禁止

●電源コードを、傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないでください。また、重い物を載せたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。
●電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。感電･ショート･発火の原因となることがあります。
●電源コードをステップル等で固定することは、おやめください。
電源コードが破損し、感電･発火の原因となることがあります。
●タコ足配線はおやめください。発熱し、火災の原因となることがあります。
●コンセント部にほこりがついた場合は、電源プラグを抜いて、拭いてください。
ほこりがついたままにしておくと、火災の原因となることがあります。
●電源プラグをコンセントから抜き差しする場合は、必ずプラグを持っておこなってください。コードを引っ張るとコードが傷み、火災・感電の原因となることがあります。
●定格表示された電源電圧以外では使用しないでください。火災･感電の原因となることがあります。
●電源コードが破損した場合、コード交換は危険を防止するため自分ではおこなわず、販売先に修理を依頼してください。

⚠警告

必ず守る

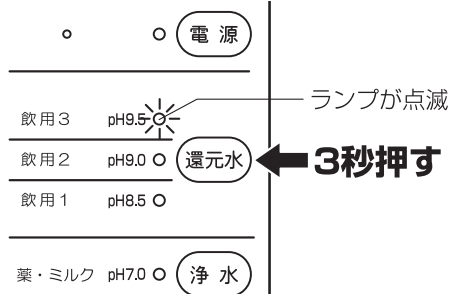
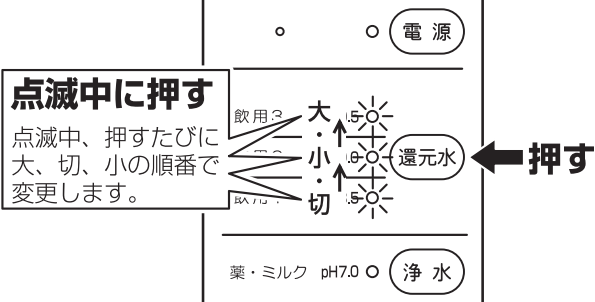
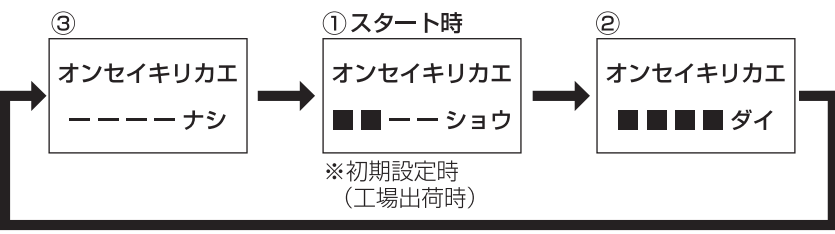
●電源コードは、容易に離脱しないように接続されていることを確認して使用してください。
●操作ボタンが正常に作動するか、確認して使用してください。

●本体に大量の水がかかったときは、感電の原因となります。
大量の水がかかったときは、
（1）コンセントから電源プラグを抜き
（2）本体の水を拭き取り
（3）お求めの販売先に修理を依頼してください。

●濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないでください。また、お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。感電の原因となります。
●長時間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

2 ご使用方法（基本操作）

■本機は、4つの基本操作で 還元水 ・ 酸性水 ・ 強酸性水 ・ 強還元水 ・ 浄水 の5種類の生成水をつくることができます。

■ご使用時の基本操作について

つくりたい生成水	スイッチおよび蛇口操作	生成される水と取水箇所
① 還　元　水 ⚠注意 医薬品を飲むときは、使用できません。	(還元水) ボタンを押し、水道栓の蛇口を開ける。 ● pH値を変更する場合は、(還元水) ボタンを押し、切り替える。(3段階) pH 9.5 強 ③ボタンを押す ↑ pH 9.0 中 ②ボタンを押す ↑ pH 8.5 弱 ①ボタンを押す （くりかえし）	還 元 水　（フレキシブルパイプより吐出） （約pH8.5〜9.5） 酸 性 水　（吐水ホースより吐出） ※飲用は、できません。
② 浄　　水	(浄 水) ボタンを押し、水道栓の蛇口を開ける。	※医薬品を飲む場合には、浄水モードでお飲みください。 浄　　水　（フレキシブルパイプより吐出） （約pH7.0） ※浄水は、吐水ホースからも吐出しますが、フレキシブルパイプより吐出する水をご使用ください。
③ 酸　性　水 ⚠注意 飲用は、できません。	(酸 性) ボタンを押し、水道栓の蛇口を開ける。	酸 性 水　（フレキシブルパイプより吐出） （約pH6.0） ※飲用は、できません。 還 元 水　（吐水ホースより吐出） ※飲用は、できません。
④ 強 酸 性 水 （※強還元水が、同時に吐出） ⑤ 強 還 元 水 ⚠注意 飲用は、できません。	電解促進液タンク内の容量を確認後、(強酸性水) ボタンを押し、水道栓の蛇口を開ける。	強酸性水　（吐水ホースより吐出） （約pH2.5） ※飲用は、できません。 強還元水　（フレキシブルパイプより吐出） （約pH11.0） ※飲用は、できません。

⚠ 注意

禁 止

●生成する水の種類により操作方法が異なります。
●必ず手順を守ってご使用ください。（P.16〜参照）
●誤った操作や設定をおこなうと、正常な動作をせず故障の原因となることがあります。

必ず守る

●最初に装置を使う時、新しい浄水フィルターを使う時は、3分以上通水後にご使用ください。
●毎日の使い始めは、10秒以上通水後にご使用ください。
●数日間使用しない時は、30秒以上通水後にご使用ください。

LeveLuk SD 501 PLATINUM

操作音量の変更について

■操作パネルのボタンで、音声の音量を調節することができます。

1 電源OFF（切）状態で、(還元水) ボタンを3秒以上押し、音声切替モードに設定します。
● 還元水ランプが点滅します。

2 ランプが点滅中に (還元水) ボタンを押して音量を選択します。

■液晶ディスプレイの表示（音声切替モード時）

3 音量設定操作終了後、15秒後に電源は切れます。または、(還元水) ボタン以外（電源・浄水・酸性・強酸性）のいづれかのボタンを押すと、すぐに電源は切れます。再度電源ボタンを押すと、生成水モードに戻ります。

還元水のつくり方　⚠ 注意　医薬品を飲むときは、使用できません。

⚠ 注意

必ず守る

初期（LED点滅中）の生成水は使用しないでください。使い始める時は装置内部の溜まり水を流してください。
- 最初に装置を使う時、新しい浄水フィルターを使う時は、3分以上通水後にご使用ください。
- 毎日の使い始めは、10秒以上通水後にご使用ください。
- 数日間使用しない時は、30秒以上通水後にご使用ください。

※初期通水の場合、生成水が黒く濁ることがありますが故障ではありません。浄水フィルター内の余分な活性炭が流出したもので、濁りがなくなってから取水してください。

1

（電源）ボタンを押してON（入）にします。
- 電源ランプが点灯します。

🔊 **ボタン音（ピッ）＋音声ガイダンス**

電源　**ON**(入)
ランプ
飲用3　pH9.5
飲用2　pH9.0　還元水
飲用1　pH8.5

2

（還元水）ボタンを押し、還元水モード pH9.5・pH9.0・pH8.5のいずれかに設定します。
- ボタンを押すごとに、3段階の切り替えができ、設定したランプが点灯します。

🔊 **ボタン音（ピッ）＋音声ガイダンス**

※pH値は、水質・水圧により変動します。

電源
飲用3　pH9.5
飲用2　pH9.0　還元水　**押す**
飲用1　pH8.5
ランプ
薬・ミルク　pH7.0　浄水

3

①水道栓のシャワー付分岐栓のレバーを［浄水］にし、水道栓の蛇口を開きます。

⚠ 注意

- 給水量（給水圧）が不足の場合、音声ガイダンスとアラーム音、液晶ディスプレイの文字でお知らせします。（P9参照）
  ※水道栓の蛇口を、さらに開いてください。

②生成水が吐出します。
- フレキシブルパイプから［還元水］が吐出します。
- 吐水ホースから酸性水が吐出します。

🔊 **音声ガイダンス**

4

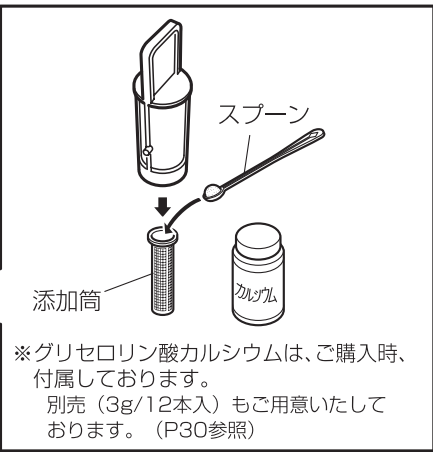
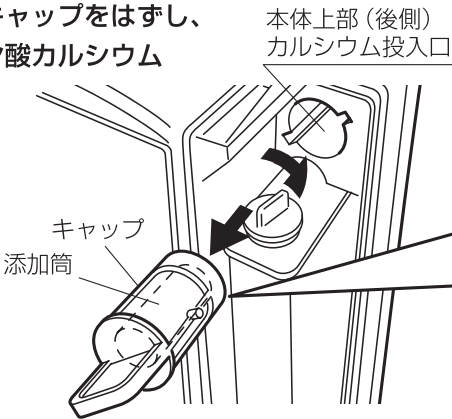
運転の停止方法

- **水道栓の蛇口を閉めて、生成を止めます。**
  （連続して生成される場合は、操作手順の3に戻ってください。）

グリセロリン酸カルシウム（付属）を添加して使用する場合

■PH値を測定し、適正範囲のpH値が得られない場合はグリセロリン酸カルシウムを添加しご使用下さい。範囲に入っていれば添加する必要はありません。

- **タンクカバーをはずして、本体右上部のカルシウム投入口のキャップをはずし、添加筒にグリセロリン酸カルシウム（付属）を約2g（添加筒約8分目）入れます。**

※グリセロリン酸カルシウムは、ご購入時、付属しております。
別売（3g/12本入）もご用意いたしております。（P30参照）

⚠ 注意

- グリセロリン酸カルシウム（付属）をご使用されると、還元水のカルシウム濃度が上がります。
- pH濃度も上がりますので、ご希望のpH値に（還元水）ボタンで設定してください。
- グリセロリン酸カルシウムを使用する場合は、内部にカルシウムが溶け残らないよう、時々カルシウム筒の洗浄をしてください。

還元水のpH値測定方法

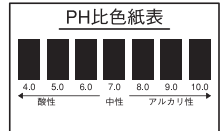
- 生成された還元水のpH値をpH試験液セット（付属）で、1ヶ月に1回以上測定してください。

適正値

飲用可能範囲…約pH8.5〜9.5

⚠ 注意

- pH値は水道の水質や水圧により変動します。

pH試験液セット

酸性水のつくり方　⚠注意　飲用は、できません。

1

(電源) ボタンを押してON（入）にします。
- 電源ランプが点灯します。

🔊 **ボタン音（ピッ）＋音声ガイダンス**

電 源 ← **ON**(入)
ランプ
飲用３　pH9.5
飲用２　pH9.0　還元水
飲用１　pH8.5

2

(酸性) ボタンを押します。
- 酸性ランプが点灯します。

🔊 **ボタン音（ピッ）＋音声ガイダンス**

薬・ミルク　pH7.0　浄 水
美容　pH6.0　酸 性 ← **押す**
ランプ
衛 生　pH2.5　強酸性

3

①水道栓のシャワー付分岐栓のレバーを 浄水 にし、水道栓の蛇口を開きます。

シャワー付分岐栓
レバー
浄水位置

⚠ 注意

- 給水量（給水圧）が不足の場合、音声ガイダンスとアラーム音、液晶ディスプレイの文字でお知らせします。（P.9参照）
  ※水道栓の蛇口を、さらに開いてください。

②生成水が吐出します。
- フレキシブルパイプから 酸性水 が吐出し、生成音「ピーッピーッピーッ」が鳴ります。
- 吐水ホースから還元水が吐出します。

🔊 **音声ガイダンス＋アラーム音（ピーッピーッピーッ）**

フレキシブルパイプ
吐水ホース
還元水　⚠注意 **飲用不可**
酸性水　⚠注意 **飲用不可**

4

運転の停止方法

- **水道栓の蛇口を閉めて、生成を止めます。**
  （連続して生成される場合は、操作手順の3に戻ってください。）

強酸性水・強還元水のつくり方　⚠注意　飲用は、できません。

⚠ 警告

- 強酸性水生成中は、有害なガスが発生しますので、換気は十分におこなってください。密室でガスが充満すると最悪の場合人命にかかわる場合があります。

⚠ 注意

- 強酸性水をつくる場合、必ず事前に電解促進液をタンク本体に添加してください。
- 電解促進液は、必ず当社指定品をご使用ください。

■電解促進液（付属）の添加方法

①タンクカバーをはずし、電解促進液タンクの電解促進液投入口のキャップをはずします。

②投入口から電解促進液をタンク内に入れます。

③投入口にキャップを取り付け、締めます。

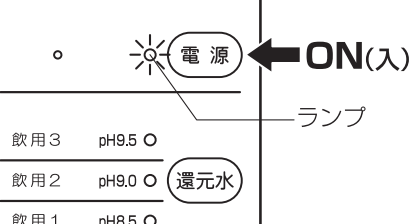
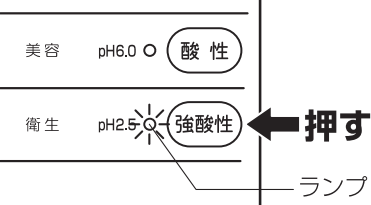
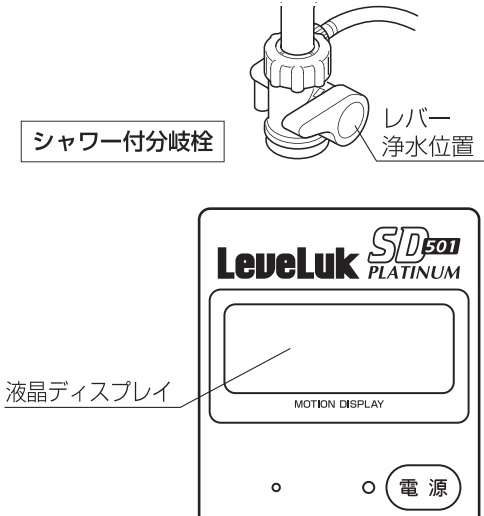
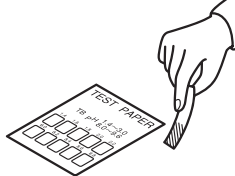
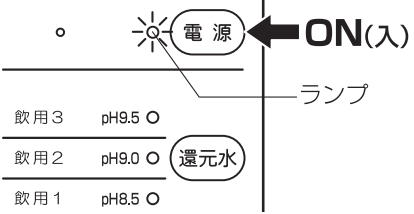
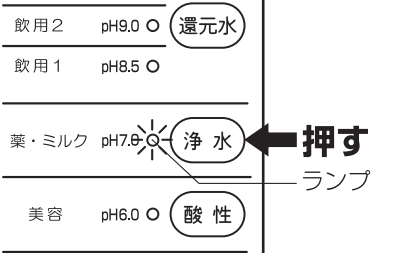
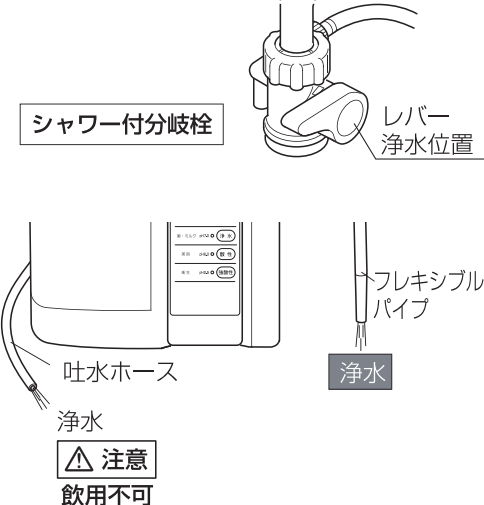
⚠ 注意

- 強酸性水生成後、他のモードに切り替えた時、洗浄待機状態になります。次に、還元水・浄水を生成開始時に約30秒間自動洗浄します。
- 電解促進液タンクは、時々洗浄してください。

〈電解促進液タンクの洗浄方法〉

①タンクカバーをはずし、電解促進液タンクを取り出す。

②電解促進液タンクからフタを取りはずし、タンク本体を洗浄する。

③電解促進液タンクを元通り取り付け、タンクカバーを取り付ける。

1	(電源)ボタンを押してON（入）にします。 ●電源ランプが点灯します。 ボタン音（ピッ）＋音声ガイダンス
2	(強酸性)ボタンを押します。 ●強酸性ランプが点灯します。 ボタン音（ピッ）＋音声ガイダンス
3	①水道栓のシャワー付分岐栓のレバーを 浄水 にし、水道栓の蛇口を開きます。

⚠ 注意

- 給水量（給水圧）が不足の場合、音声ガイダンスとアラーム音、液晶ディスプレイの文字でお知らせします。（P.9参照）
  ※水道栓の蛇口を、さらに開いてください。
- タンクの初期使用時、またはタンク内の電解促進液を使い切った場合には、電解促進液が電解槽に到達まで約40秒かかります。その間、液晶ディスプレイに「ソクシンンザイ　イレテクダサイ」と、エラー表示されますが、約20秒後、正常に動作いたしますのでお待ちください。
- 強酸性水pHが出ているのに、「ソクシンザイイレテクダサイ」の表示が30秒以上消えない場合は、給水流量を絞ってください。

②生成水が吐出します。

- 吐水ホースから 強酸性水 が吐出し、生成音「ピーッピーッピーッ」が鳴ります。
- フレキシブルパイプから強還元水が吐出します。

音声ガイダンス＋アラーム音（ピーッピーッピーッ）

⚠ 注意

必ず守る

- 電解促進液が不足の場合、音声ガイダンスとアラーム音、液晶ディスプレイの文字でお知らせしますので、投入してください。
- 強還元水・強酸性水生成後、他のモードに切り替えた時、洗浄待機状態になります。次に、還元水・浄水を生成開始時に約30秒間自動洗浄します。

4	運転の停止方法 ●水道栓の蛇口を閉めて、生成を止めます。 （連続して生成される場合は、操作手順の3に戻ってください。）

強酸性水のpH値測定方法

●ブックpH試験紙（付属）で測定してください。

■ブックpH試験紙使用方法

1	試験紙を静かに検水に浸し、すぐに（0.5秒以下）ひきあげます。
2	試験紙を軽くふって、余分についている検水をのぞきます。
3	検水がついてぬれている部分の色を、できるだけ早く標準色表と比較します。 ※比較・判定は明るい場所でおこなってください。

⚠ 注意

必ず守る

- pH試験液（赤色液）は、pH4.0以下の測定はできません。強酸性水は、pH試験紙で測定してください。pH3.0以下の測定ができます。
- pH試験紙は、強酸性水のpH測定にのみご使用ください。
- pH試験紙は、なめたりしないでください。また、誤ってなめた場合、すぐにうがいをしてください。
- 試験紙を検水に永くつけておきますと色素が溶け出して、正しい結果が得られません。
  ※（0.5秒以下）
- 試験紙を検水から引き上げてから永く置きますと、水分が蒸発したり、試験紙の上部ににじみ出し正しい結果を示しません。
- 高温度の検水では試験紙からの色素の溶出がおこるので、検水を室温にしてください。
- 試験紙は、保管状態で外観が変わる場合がありますが、実際の使用には影響がありません。
- 試験紙は、乾燥した冷暗所で保管してください。

浄水のつくり方

1	(電源) ボタンを押してON(入)にします。 ●電源ランプが点灯します。 ボタン音(ピッ)+音声ガイダンス
2	(浄水) ボタンを押します。 ●浄水ランプが点灯します。 ボタン音(ピッ)+音声ガイダンス
3	①水道栓のシャワー付分岐栓のレバーを 浄水 にし、水道栓の蛇口を開きます。 シャワー付分岐栓 レバー 浄水位置 ②生成水が吐出します。 ●フレキシブルパイプから 浄水 が吐出します。 ※吐水ホースからも浄水が吐出しますが、使用しないでください。 音声ガイダンス 吐水ホース フレキシブルパイプ 浄水 浄水 ⚠注意 飲用不可
4	運転の停止方法 ●水道栓の蛇口を閉めて、生成を止めます。 (連続して生成される場合は、操作手順の3に戻ってください。)

⚠注意

■フレキシブルパイプから吐出した浄水をご使用ください。初期(LED点滅中)の生成水は使用しないでください。使い始める時は装置内部の溜まり水を流してください。
- 最初に装置を使う時、新しい浄水フィルターを使う時は、3分以上通水後にご使用ください。
- 毎日の使い始めは10秒以上通水後にご利用ください。
- 数日間使用しないときは30秒以上通水後にご使用ください。

※初期通水の場合、生成水が黒く濁ることがありますが故障ではありません。
浄水フィルター内の余分な活性炭が流出したもので、濁りがなくなってから取水してください。

クリーニングについて

⚠注意

- クリーニング時の水は、飲用しないでください。

電解槽内部の電極板にカルシウム等が付着すると、機器性能が低下する原因となりますので、本機では自動的にクリーニングに切り替えをおこないます。

1 〈洗浄中〉

- 還元水・酸性水・強酸性水生成時に使用時間が15分になると、自動クリーニング予告をおこないます。
- クリーニング予告がされますと (還元水)・(酸性水)・(強酸性水)・(浄水) の各生成開始時、約30秒間自動クリーニングをおこない、その後、各生成を始めます。

⚠注意 **各モードの動作中は、途中で「クリーニング」には切り替わりません。次の通水開始時に自動クリーニングをおこないます。**

2 〈クリーニング予告のお知らせ〉

- 次の生成開始時に、クリーニングをおこなう場合には、左記のような予告表示をします。液晶ディスプレイで、選択された生成水とクリーニングを交互に表示して、待機します。

このような場合、自動クリーニングします。

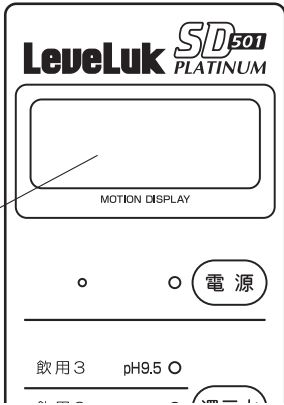
①使用時間が積算15分になったとき。
(還元水・酸性水・強酸性水生成時の場合は、生成後、クリーニング予告・待機に入ります。※浄水はのぞく)
②強酸性水生成後、還元水または、酸性水・浄水を生成するとき。
③24時間以上使用しなかったとき。

⚠注意

- 電源プラグをコンセントから抜く時は、電源スイッチをOFF(切)にしてから、電源プラグを抜いてください。直前のクリーニング情報が失われ、次回クリーニングが早くなる場合があります。

3 浄水フィルターの交換方法（HG-N）

■浄水フィルターは、製品に標準装備されています。
（交換用浄水フィルターは、別売品です。
フリーダイヤル 📼（0120-84-4132）にてご購入、お問い合わせください。）

1

浄水フィルター交換時期は、止水した時に、音声ガイダンス、アラーム音と操作パネルの液晶ディスプレイで、選択された生成水とフィルターコウカンを交互に表示してお知らせします。

●浄水フィルター交換時期

🔊 音声ガイダンス＋アラーム音＋ フィルター コウカン

液晶ディスプレイ

LeveLuk SD501 PLATINUM

液晶ディスプレイ

MOTION DISPLAY

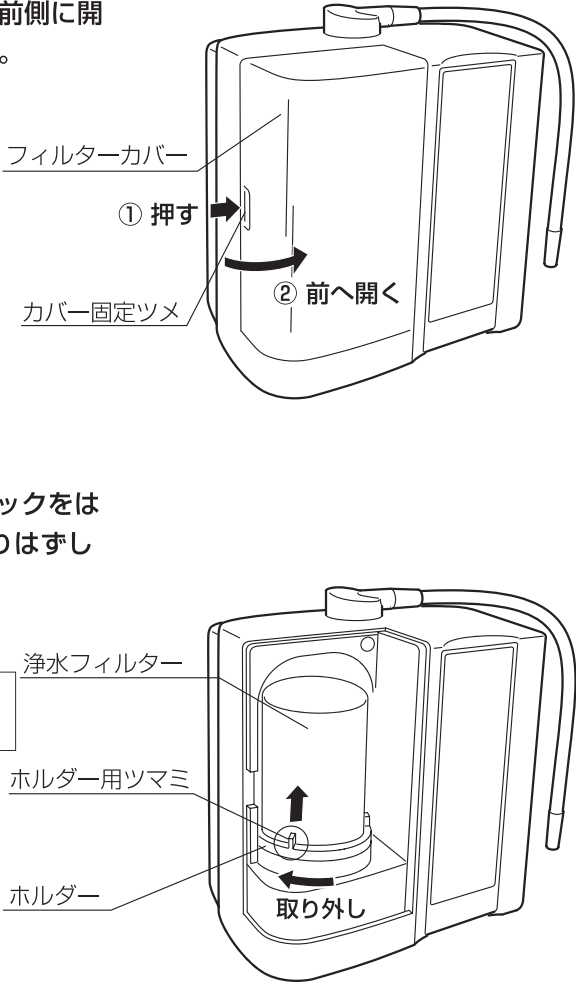
電源

飲用３ pH9.5

⚠ 注意

- 通水中は、「フィルターコウカン」は表示しません。
- 必ず水を止めてから交換作業を行ってください。

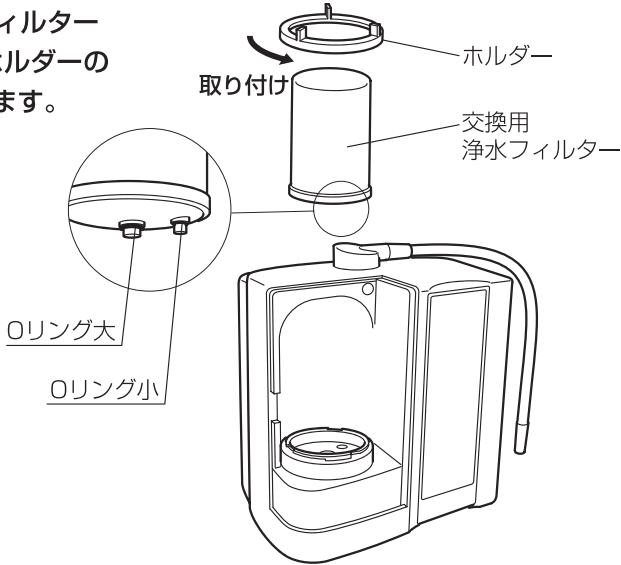
2

本体左側のカバー固定ツメを押しながら、前側に開けて、フィルターカバーを取りはずします。

ホルダーのツマミを左に約40度廻してロックをはずし、浄水フィルターを上に引き上げ、取りはずします。

⚠ 注意

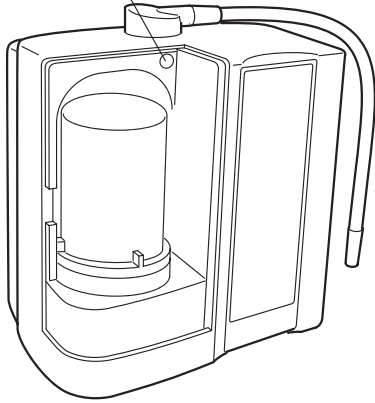
- 取り外しの際、フィルター内に残った水が多少漏れますので注意してください。

3

本体に古いOリングが残っていないこと、取り付け位置をよく確認の上、浄水フィルターをしっかり差し込んで取り付け、ホルダーのツマミを右に約40度廻して固定します。

ホルダー
取り付け
交換用浄水フィルター
Oリング大
Oリング小

⚠ 注意

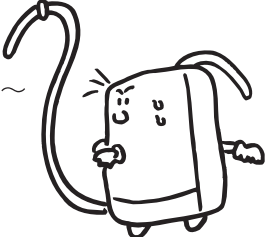
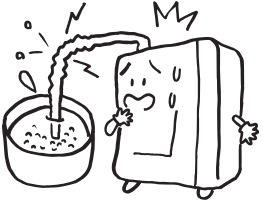
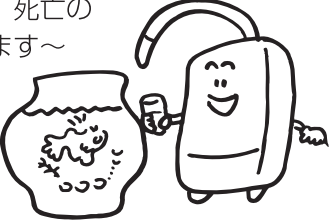
- 浄水フィルターにOリングが2箇所はめられているかご確認ください。
- ホルダーがきっちりと入っているかご確認ください。

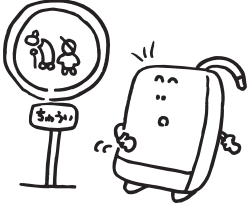
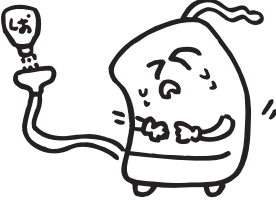
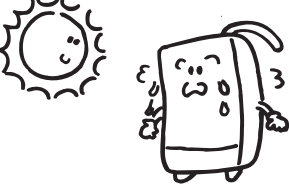
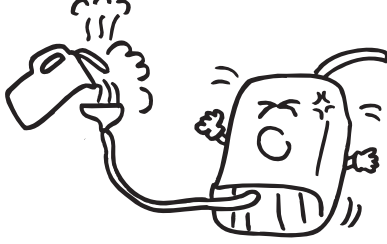
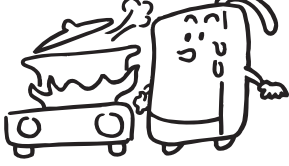
4

浄水フィルターのリセットスイッチを押します。
音声ガイダンスとアラーム音が「ピーッ」と鳴り、液晶ディスプレイに フィルターリセット と表示されます。

🔊 音声ガイダンス＋アラーム音（ピーッ）

フィルターカバーを取り付け、完了です。

⚠ 注意

- 交換用浄水フィルターは、必ず当社指定品をご使用ください。
（指定外のものを使用すると、機能不備や故障の原因となります。）
- 最初に装置を使う時、新しい浄水フィルターを使う時は、3分以上通水後にご使用ください。
- 使用済みの浄水フィルター（可燃物）は、地域で定められた条例に従って廃棄してください。
（浄水フィルターケース材質は、ABS樹脂です。内部ろ過材はP.31の標準仕様を参照してください。）

4 安全に関するご注意

■ケガや事故防止のため、以下のことを必ずお守りください。

⚠警告

●本体に水や、油をかけないでください。
～火災・感電の原因となります～

●電源コードを傷めたままで、ご使用にならないでください。
～火災・感電・機能不備の原因となります～

●分解・改造などは、しないでください。
～火災・感電・事故の原因となります～

⚠注意

禁止

●本体の上に物を置かないでください。
～落下の原因となります～

●吐水ホースを持ち上げたまま使用しないでください。
～吐水ができなくなり、機能不備の原因となります～

●フレキシブルパイプの先端を水中に入れたままで、使用しないでください。
～水中の内容物が機器内に逆流し機能不備・故障の原因となります～

●金魚や生き物などの水に、使用しないでください。
～生育不良や、死亡の原因となります～

⚠注意

必ず守る

●お子様やお年寄りなどがご使用される場合は、十分な注意をお願いします。
～事故の原因となります～

●直射日光を避けてください。
～変形の原因となります～

●本体を熱いものや、腐食性ガスのそばに置かないでください。
～変形・破損の原因となります～

●本体を掃除する時は、シンナー、ベンジン、クレンザー、塩素系洗剤などの使用はおやめください。
～破損の原因となります～

●塩水や、硬度の高い水を使用しないでください。
～機器内部で損傷が発生したり、寿命が極端にみじかくなります～

●水温40℃以上のお湯は、流さないでください。
～破損や機能不備の原因となります～

●冬期および寒冷地でご使用の場合は、浄水フィルター内の凍結にご注意ください。
（使用されないときは、浄水フィルターを取り外し、凍結しないように保管してください。この時は、リセットスイッチをさわらないでください。）
～破損や機能不備の原因となります～

●初めて還元水を飲用でご使用になる場合。（医薬品を飲むときは、使用できません。）
・pH濃度弱（pH8.5）より少量ずつ（コップ1～2杯）2週間程度慣れていただき、順次pH濃度（pH9.0～9.5）に上げてご使用されることをおすすめします。

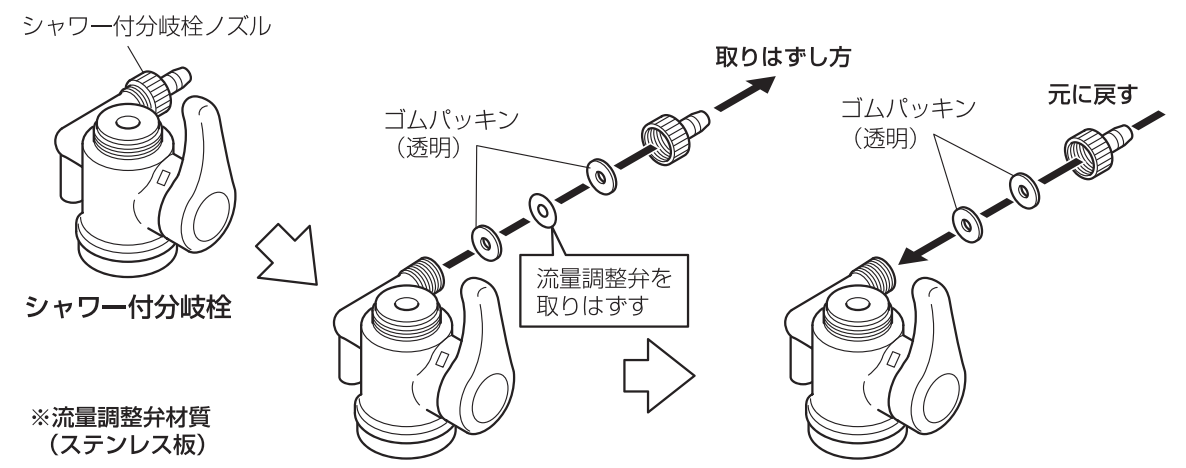
●発疹などの症状が出た場合。
・アレルギー性の方は、発疹などの症状が出る場合があります。その場合、飲用を中止し医師にご相談ください。

●飲料水に合格した水で使用してください。（水道水など）
・地域により塩素除去能力およびpH値に多少の差があります。

5 困った時は

症　状	原　因	処　置
電源が入らない。（電源ランプが点灯しない）	●電源プラグをコンセントに入れていない。	■電源プラグをコンセントに差し込む。
アラーム音がなる。	●異常のお知らせ。	■液晶ディスプレイの指示に従う。
冬期、水が出ない。	●機器内部凍結。	■室温を上げ、解凍するまで待つ。
各種生成水の生成量が低下した。	●水量（水圧）が少ない。	■さらに水道栓の蛇口を開ける。
	●浄水フィルターの目詰まり。	■浄水フィルターを交換する。
	●洗浄時期。	■E-クリーナーNで洗浄する。
還元水にカルキ臭がする。	●浄水フィルターの寿命。	■浄水フィルターを交換する。
還元水に白い浮遊物・沈殿物がでる。	●電気分解により生成されたカルシウム。	■無害。
	●洗浄時期。	■E-クリーナーNで洗浄する。
酸性水吐出のホース内側が黒く汚れる。	●水道水中の鉄分等の酸化物が付着したもの。	■無害。
強酸性水で生成される酸性水がpH2.7以下にならない。	●水量が多い。	■水栓を絞る。
	●電解促進液がなくなっている。	■電解促進液を補充する。
生成される還元水、酸性水のpH値が低下してきた。	●電気分解槽にカルシウムが付着している。	■酸性ボタンを押して、約1分以上通水し、電解槽洗浄をおこなう。
	●洗浄時期。	■E-クリーナーNで洗浄する。

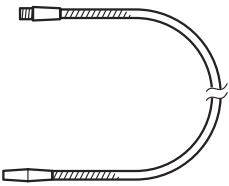
注意 「スイリョウフソク」の文字表示が頻繁に出る場合

● 使用水道水圧が低く、還元水、酸性水の吐出量（水量）が少なくなり、「スイリョウフソク」の表示が頻繁に出る場合には、下図を参考に、シャワー付分岐栓ノズル内にある流量調整弁を取りはずしてください。流量がアップします。

⚠ 注意 ■地下水に含まれる遊離炭酸による、pH試験液反応の変化

● 使用水道水の水質が、地下水を多く含んだ水質の場合や、井戸水を水道として利用している場合、地下水に多く含まれている遊離炭酸（H_2CO_3）の量により、電解直後（1〜2秒）に還元水のpH値が中性近くに戻ってしまう現象（pH試験液反応が、青色から緑色に変化）が、起こる場合があります。これは、地下水に溶け込んでいる遊離炭酸が、イオン化するために起こる現象であり、還元水のもつ特性が失なわれる現象ではなく、美味しい健康水となる事は変わりありません。

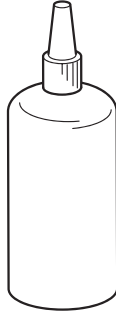
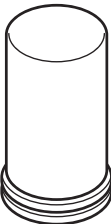
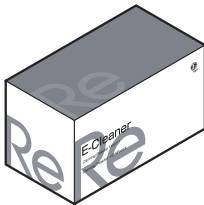
・**テスト方法**：空の透明コップにpH試験液を3〜4滴入れ、そのコップ内に還元水（pH9.5）を注ぐ。
・**反　　応**：（注いだ直後）→青紫〜青色に発色　（1〜2秒後）→青色から緑色に変化

E-クリーナーNによる洗浄をおこなう

※詳しくは、「E-クリーナー洗浄手順書」をご参照ください。

6 オプションについて

●オプション（別売）

①フレキシブルパイプ
（長さ800㎜）

②給水ホース
（1～5m）

③吐水ホース
（1～5m）

④グリセロリン酸
カルシウム
（3g/12本入）

⑤ラピッドDPD
試薬（25g）
（残留塩素測定試薬）

⑥電解促進液

⑦交換用浄水フィルター
鉛・塩素等除去タイプ
HG-N

⑧E-クリーナーN
クリーニングパウダーユニット（CPU-N）
クリーニングパウダー（24本入）

⑨クリーニングパウダー（24本入）

7 標準仕様

項目			内容
販売名			LeveLuk SD 501 PLATINUM
電源			AC100V　50/60Hz
定格電流			3.2A
消費電力			約230W（還元水pH濃度強生成時）
本体	寸法		高さ338×幅264×奥行171（mm）
	重量		6.3kg
一般的名称			連続式電解水生成器　**医療機器認証番号** 21600BZZ00376000
給水仕様・接続			シャワー付分岐栓による原水･シャワー･浄水の3段階切替え
電解方式			連続式電解方式（流量センサー内蔵）
電解	処理水量		還元水:4.5L～7.5L/分 （水道圧. 0.2MPa） 強酸性水:0.6L～1.2L/分 （水道圧. 0.1MPa）
	生成水切り替え	7段階	還元水/3段階（約pH8.5/pH9.0/pH9.5） 浄水（約pH7.0） 酸性水（約pH6.0） 強酸性水（約pH2.5） 強還元水（約pH11.0）
	電解槽洗浄方式		自動洗浄方式（洗浄時期をマイコンで制御）
	電解槽電極材質		チタン白金メッキ
浄水フィルター	ろ過材		粒状抗菌活性炭+亜硫酸カルシウム+鉛除去活性炭
	ろ過能力	遊離残留塩素	総ろ過水量12,000L以上（除去率80%　JIS S3201試験）
		初期塩素除去	95%以上
	除去できない成分		原水中に溶けている金属イオン・塩分
	寿命		約1年間、または12,000L通水で交換表示（水質により異なります。）
使用可能水圧			0.05MPa～0.45MPa（約0.5Kgf/cm²～4.5Kgf/cm²）
連続使用最高水温			35℃
電解促進液（強酸性水生成時）			添加ポンプによる溶液添加方式
電解促進液補充サイン			音声ガイダンス･アラーム音･液晶ディスプレイによるお知らせ
保護装置			電流ヒューズ6A
検知装置			温度上昇検知･熱水検知
製造元			株式会社エナジック　大阪府交野市星田北1-40-1

●商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。
●電解処理能力及び浄水フィルターの寿命は水質や使用状況により大幅に変わる場合があります。